

# 2015年度>>>2019年度

## 計画の期間

この計画は2015年度（平成27年度）から2019年度（平成31年度）の間で取り組むものです。

# 城 東 南 部 地 区

# 住 民 福 祉 活 動 計 画



# 7+

## 策定までのあゆみ

この計画を作成するにあたり、住民さんに協力してもらい、計7回の懇談会と十数回の部会、打ち合わせを開催しながら、地区内の課題や今後必要と思われる取り組みを話し合ってきました。「こんなまちにしたい」という思いが詰まった計画です。この計画が1つの指針となり、それぞれの地域で、具体的な行動につながっていくよう取り組んでいきます。



# 城東南部地区

# 住民福祉活動計画

こんなまちになってほしい!

- 気軽に声がかけるまち
- 人にやさしくできるまち
- 子どもから高齢者まで  
みんなが自然にあいさつするまち

# あいさつがしっかりできる子を 親・学校・地域で育てよう

☆地域を支えるボランティアを育てよう

★地域の中で仲間をつくろう

☆お祭りや行事への参加を呼び掛けよう

★地域の活動を知ろう・広めよう

## 実践しよう♪ ~基本のあいさつ~

おはようございます

おやすみなさい

いただきます

ごちそうさま

いってきます

いってらっしゃい

ただいま

おかえりなさい

ありがとう

すみません

こんにちわ

さようなら

## 住民の声

### ◆河原三丁目◆

- ・自治会規約を整え引継しやすくした。
- ・防災の取り組みを強化している。  
(アンケート実施、連絡網作成中、町内会マップあり)
- ・花しょうぶ通り商店街に協賛し、商店街通りを盛り上げ、今後も町内会の活性化を推進していきたい。

### ◆芹橋一丁目◆

- ・一自治会だが筋ごとに町内会があり分かれている。
- ・高齢者が多く近所同士たすけあっている。
- ・災害時の体制を整えていきたい。
- ・孤立している人へのご近所どうしの見守りをしていきたい。
- ・みんなで集える場所が欲しい(空き家活用)。

### 橋本商店街

### ◆河原二丁目◆

- ・独居高齢者が半数占めている。
- ・店のみで自宅は別町にある方が多い。
- ・住民同士たすけあうなど、横のつながりを大事にしている。
- ・商店街をもっと盛り上げていきたい。

### ◆河原一丁目◆

- ・近所同士よく知っている。
- ・防災への取り組みも活発である。  
(るんびに一保育園に協力してもらっている)
- ・異なる世代の交流の場を作りたい。
- ・ボランティア(協力者)を育てていきたい。

### ◆下後三条町◆

- ・日頃からのつきあいが大切。  
根気よくあいさつをしていく。  
気軽に参加できる、魅力ある行事が必要。
- ・自治会、自主防災、老人会、子ども会等、組織の活動が活発である。
- ・災害時の対応を明確にしていきたい。  
→要支援者の対応や、避難場所の設定。

### ◆上後三条町・橋向町◆

- ・高齢者も子どもも多い。(上後三条)
- ・気兼ねなく話し合える関係をつくるため、日頃からのあいさつ、声かけを大切にしていきたい。
- ・行事にも積極的に参加する。
- ・既存の団体の活動の積み重ねも大事にしていきたい。
- ・高齢者や弱者に対するおしゃべりをしてくれるボランティアが必要→福祉委員等の設置も検討していきたい。(上後三条)

### ◆新町・芹中町・大橋町◆

- ・出入りが少なくまとまりがあるが若い世代が少ない。
- ・高齢者が多く子どもが少ない。
- ・挨拶は大人から積極的に。  
子どもの下校時間は地域で気を付けていきたい。
- ・10年先…町が維持できるのか心配。
- ・3町でサロン等まとまることができることを検討していきたい。

花しょうぶ通り商店街

せりかわ

七曲がり

# 私たちの城東南部地区

- 城** ■ 自然が豊かできれい
- 東** ■ 商店街、仏壇街、町人屋敷の町並が広がり、歴史と文化が息づいている
- 南** ■ お祭りやえびす講などの伝統行事が続いている
- 部** ■ アパートが増え、新旧住民が混在している
- は** ■ 昔からの住民は近所同士の付き合いがある
- こ** ■ 自治会や組織の活動が活発な所が多い
- んな**
- まち**

「城東南部のよいところ」というテーマで話し合い、出てきた意見です。

## 数字で見る城東南部地区の“今”

### 《城東南部地区の人口の構成》

(平成27年2月28日現在)

	0~4歳	5~19歳	20~39歳	40~64歳	65歳以上	合計
人数	113人	463人	816人	1,276人	1,227人	3,895人
構成率	2.9%	11.9%	20.9%	32.8%	31.5%	

※四捨五入の関係上100%になりません。

出典/彦根市学区別5歳階級別人口統計表

### 《城東南部地区の世帯数や高齢化率等》

(平成26年10月1日現在)

世帯数	1,821世帯	高齢者世帯数(同居含)	844世帯
高齢化率	30.27%	1人暮らし高齢者数	318人

出典/彦根市

### 《城東学区の人口推移》

(各年10月1日現在)

	0~14歳	15~64歳	65歳以上	高齢化率	総人口(人)	世帯数
平成22年	870	4,643	2,238	28.9%	7,751	3,534
平成23年	854	4,633	2,220	28.8%	7,707	3,528
平成24年	813	4,569	2,261	29.6%	7,643	3,443
平成25年	771	4,467	2,281	30.3%	7,519	3,548
平成26年	759	4,473	2,328	30.8%	7,560	3,489

出典/彦根市統計書

## 城東南部地区住民福祉活動計画

策 定：城東南部地区住民福祉懇談会

編集・発行：社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670 彦根市福祉センター別館1階

【でんわ】 (0749)22-2821 【ファックス】 (0749)22-2841

【ホームページ】 <http://www.hikone-shakyo.or.jp>